

海岸の植物観察会

観察会場の琴ヶ浜は芸西村長谷寄（はせより）から安芸市赤野赤野川河口にかけて広がる砂浜海岸です。東西6kmに及び、高知県では屈指の規模となっています。陸側はクロマツの林となっており「琴ヶ浜松原」として高知県名勝に指定されています。

砂浜は波打ち際から松林まで幅が広く、波の影響を受けやすい海側と安定した陸側では植生も異なっており、海岸固有の多様な植物を観察することができます。

主催 高知県自然観察指導員連絡会

日時 2024年5月6日（月曜日・振替休日） 午前9時から12時（予定）

場所 芸西村琴ヶ浜海岸（9時に琴ヶ浜野外劇場前集合）

講師 楠瀬雄三さん（自然観察指導員／エコシステムリサーチ）

持ってくるもの メモ用具 あれば図鑑

参加費 無料

定員 20名

その他 雨天中止 参加希望者は事前の申し込みをお願いします。

【問合せ・参加申込先】

高知県自然観察指導員連絡会 坂本彰

TEL&FAX 088-850-0102

Mail s-akira@mvd.biglobe.ne.jp

【講師プロフィール】

楠瀬 雄三（くすのせ ゆうぞう）

1974年生まれ。高知市出身。高知大学農学部森林科学科卒業後、建設コンサルタント会社で動植物の調査業務に従事する。2014年に海浜植生の研究で博士号取得。博士（学術）。琴ヶ浜では花と昆虫との関係やクロマツ林の鳥類について研究している。



琴ヶ浜で見られる海岸生植物 左からハマエンドウ、ハマヒルガオ、琴ヶ浜の植生